

間仕切『プレイス スウィング』 2021年度グッドデザイン賞を受賞

立川ブラインド工業株式会社(本社:東京都港区三田、資本金:44億7,500万円、代表取締役社長:立川光威)の間仕切『プレイス スウィング』が、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2021年度グッドデザイン賞」を受賞いたしました。

当社は、今後もデザイン性や機能性を追求した製品開発を通じ、人に優しい快適な空間づくりを提案してまいります。



GOOD DESIGN AWARD
2021年度受賞



間仕切『プレイス スウィング』(格納方式:折戸+出入りの方法:引戸)

写真左:端のパネルは引戸として開閉でき、出入りもスムーズ

写真右:コンパクトに折りたたむため開口を広く確保

■間仕切『プレイス スウィング』とは

間仕切『プレイス スウィング』は、スリムなフレームで、スタイリッシュなデザインが特長のパネル間仕切りです。スタイリッシュなパネルデザイン(48種類)と、洋風障子をコンセプトにした和モダンなパネルデザイン(61種類)のラインナップに加え、パネルデザインをカスタマイズできるオーダー製作にも対応しています。

また、出入りがスムーズな「引戸」や、開口を広く確保できる「折戸」、「引戸」と「折戸」両方の機能をもった製品など、用途に合わせて「格納方式」と「出入りの方法」が選べるので、居住空間のみならず、オフィスや店舗、教育・介護施設などでも採用いただいています。さらに、軽量なパネル構造により軽い力で操作でき、小さなお子さまによる指挟み防止や足元の安全性にも配慮した設計で、どなたでも安心してご使用いただけます。

【受賞理由(審査員による評価コメント)】

スリムなフレームデザイン、軽快な動き、パネルの格納方法、安全性、施工時の納まりを、カーテンと建具材の中間的な存在にまとめて、居室空間の大小にかかわらず、コーディネートや施工が容易な製品に仕上げている点を評価しました。

グッドデザイン賞とは

グッドデザイン賞は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する1957年に創設された日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の仕組みです。デザインを通じて産業や生活文化を高める運動として、国内外の多くの企業やデザイナーが参加しています。受賞のシンボルである「Gマーク」は、よいデザインを示すシンボルマークとして広く親しまれています。

<https://www.g-mark.org/>



間仕切『プレイス スウィング』概要

- 製品名 : 間仕切『プレイス スウィング』
- 製品特長 : ・スリムなフレームで、モダンな印象の「スタイリッシュデザイン」と障子の格子パターンをモチーフにした「洋風障子デザイン」の多彩なパネルデザインをラインナップ。
・用途に合わせて選べる「格納方式」と「出入りの方法」を組み合わせた4つの製品バリエーション(「折戸」、「引戸」、「折戸+引戸」、「移動収納+開き戸」)。
・軽い力で開閉操作が可能、小さなお子さまへの安全性に配慮した設計。
- パネルデザイン : 109種類(「スタイリッシュデザイン」48種類・「洋風障子デザイン」61種類)
※パネルデザインをカスタマイズできる「パターンオーダー」、「カスタムオーダー」にも対応。
- フレームカラー : 3色(マットホワイト・モダンシルバー・マットブラック)
- 採光窓 : 7種類(クリアー・フロスト調・雲竜・麻の葉・ハイザクラ・アイ・ウスクサ)
- パネルカラー : 5色
(ピュアホワイト・ホワイト(木目調)・ライトブラウン(木目調)・ブラウン(木目調)・ダークブラウン(木目調))
- 製作可能寸法 : 幅600～9600mm、高さ1700～3000mm
※幅・高さとも1mm単位での製作となります。
※「格納方式」と「出入りの方法」の組み合わせにより、製作可能寸法は異なります。
- 参考本体価格 : 間仕切『プレイス スウィング』(格納方式:折戸+出入りの方法:引戸)
(税別) 幅2500mm×高さ2300mm の場合 236,400円～
※表示価格は消費税を含まないメーカー希望小売価格です。取付け・工事費等は含まれておりません。

【間仕切『プレイス スウィング』 施工例】



キッチン収納の目隠しにも、スタイリッシュなパネルデザインでモダンな空間に演出します。



「格子」と「和紙調採光窓」を組み合わせ、和空間を彩ります。



オリジナルのパネルデザインで、こだわりの空間を楽しめます。

【間仕切『プレイス スウィング』 デジタルカタログ】

https://www.blind.co.jp/products/digicata/ebook/place_swing.html

詳しくは
デジタルカタログを
ご覧ください。

